



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2016.8月号

平塚市博物館 開館 40 周年記念夏期特別展

レンズが見たひらつか2

1976—2016

開催中

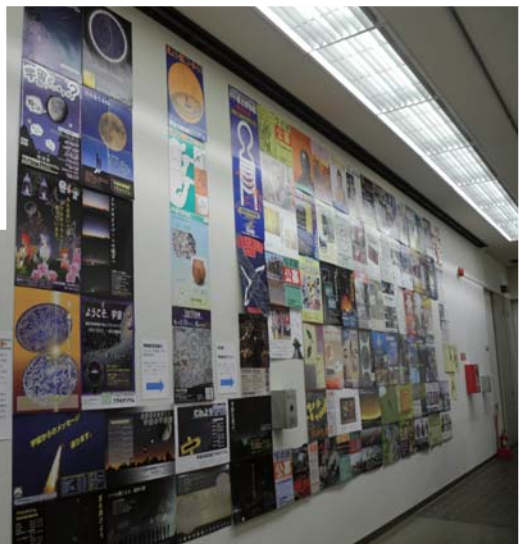
夏期特別展「レンズが見たひらつか2 1976-2016」が好評開催中です。博物館が開館した1976年(昭和51年)から現在までの40年間における平塚のまちやそこに暮らす人々、そしてそれらと共に歩んできた博物館の足跡を、写真や、時代を表す資料で紹介しています。

40年という歳月がどれほどこのまちや人を変えてきたのか? 変わらないものは何なのか? ぜひその目でご覧下さい。もしかしたらあなたが写っているかも?



←7月16日に早速第1回展示解説を実施。古いアルバムをめくるように、人と街の変遷を追っていく展示に、懐かしかった、あるいは逆に新たな発見があったなど、様々な反応がありました。

↓廊下の壁面には博物館で過去に開催した特別展などのポスターがずらり。



←時間と共に入れ替わっていった音楽メディアやゲーム機など、時代を象徴する資料の数々。

会期: 9月11日(日) まで

夏期特別展「レンズが見たひらつか2 1976-2016」関連事業

夏期特別展の関連行事はまだまだこれからも続きます。ぜひご参加下さい。

◎夏期特別展展示解説

日時：8月20日(土) 午後1時～午後1時50分
9月4日(日) 午後1時～午後1時50分
会場：特別展示室
参加：自由

◎記念講演会「映像で見るちょっと前の平塚

—くらしの変遷—

内容：平塚市の広報ビデオから、かつての平塚の街や人々の暮らしを振り返ります。

日時：8月7日(日) 午後1時30分～午後3時
(開場は午後1時15分)

講師：鷹宏道(当館学芸員)

会場：博物館1階 講堂 / 参加：自由

定員：50人

◎記念講演会「あの頃と今—街なみとくらし—

内容：特別展で紹介した写真から、平塚の今と昔を探ります。

日時：8月21日(日) 午後1時30分～午後3時
(開場は午後1時15分)

講師：栗山雄揮(当館学芸担当長)

会場：博物館1階 講堂 / 参加：自由

定員：50人

◎夏のイブニング・ミュージアムウィーク

入館時間を午後6時30分まで、開館時間を午後7時まで延長し、特別展に合わせた共通テーマ「写真は語る」に沿って、各分野それぞれの視点から講演を行います。

いずれも参加自由で定員は70名、開催時間は午後6時から午後6時50分までです。

- ・8月2日(火)「平塚の民俗写真40年」(民俗)
場所：博物館1階 講堂
- ・8月3日(水)「写真は語れるのか」(考古)
場所：博物館1階 講堂
- ・8月4日(木)「写真で見る天文学の40年」(天文)
場所：博物館1階 講堂
- ・8月5日(金)「平塚市博物館の
プラネタリウム40年」(天文)
場所：博物館3階 プラネタリウム室
- ・8月6日(土)「相模川“再発見”の歴史をたどる」(地質)
場所：博物館1階 講堂
- ・8月7日(日)「写真でたどる平塚市の歴史
博物館ができるまで」(歴史)
場所：博物館1階 講堂

寄贈品コーナー(1階 常設展示室)展示

ひらつか
セミのぬけがら調査隊
ちよう さ たい

ぼくとわたしの調査報告
平成28年8月25日(木)～9月8日(木)

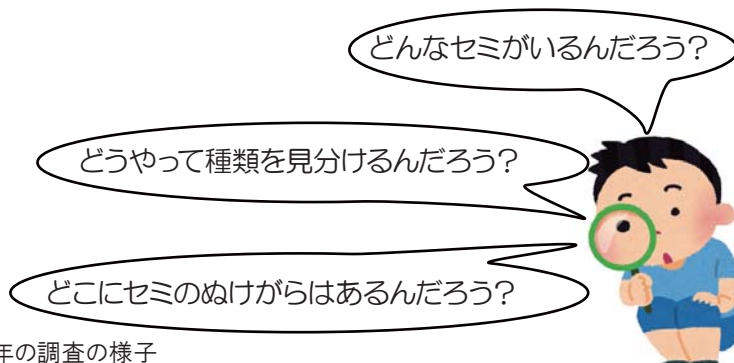
夏の虫といえば「セミ」。今年もいろいろなセミの鳴き声が聞こえます。しかし、どんなセミがどんな場所に住んでいるか知っていますか？平塚市博物館では、昨年と今年に市民の皆さんと「セミのぬけがら調査隊」を結成し、平塚市内のどんなところにどんなセミが住んでいるのか調査を行いました。その調査の結果をご紹介します。

「調査隊に参加した方」はもちろん、「セミが好きな方」、「セミについて知りたい方」、「あまり知らない方」もぜひ、セミの世界を覗きにお越しください。

※「セミのぬけがら調査隊」は平岡幼稚園との協働事業です。



◀昨年の調査の様子





ジュニア天文教室を開催!

8月7日 (日): 星座博士になろう

8月21日 (日): 惑星博士になろう

「夏休みに子どもたち向けの天文講座をやってほしい!」という声にお応えして、この夏、「ジュニア天文教室」と題して、小中学生を対象の天文講座を行います。1回目、2回目ともにクイズやゲーム、工作をしながら楽しくテーマについて学びます。皆様のご参加をお待ちしています!

時間: それぞれ午後3時30分~午後5時(開場は15分前)

場所: 博物館1階 講堂

定員: 30名(当日受付、先着順)

対象: 小学校3年生~中学生



雑貨団シアトリカル・プラネタリウム



<上演情報>

日 時: 2016年8月26日(金) ①午後2時30分~

②午後6時30分~

※上映時間は90分程度

観覧料: 200円(18歳未満65歳以上無料)

申 込: 8月9日(火) 午前10時より博物館まで電話申込

定 員: 各回60人(先着順)

隕石が地球に向かって来る...という、大ピンチにしてありがちな展開で幕は開く。宇宙人がもたらす、「地球をよいものにする隕石」とは一体なんなのか? だいたい隕石ってなに? 落ちてくるとどうなるの? なんで落ちて来ちゃうの? どうにも頼りない人たちと、ユルすぎる雰囲気の中、とにかく地球を救うための作戦がスタートする!?

演劇+映像+プラネタリウムの方程式が生み出す、雑貨団のオリジナル作品シリーズ、シアトリカル・プラネタリウム。リアルな天文学を組み込みながらも、シュールでコミカルに展開するストーリーは、大人も子どもも、きっとアナタも夢中になります。劇的(シアトリカル)なプラネタリウムの夏をぜひ一緒に。

※シアトリカル・プラネタリウムは通常のプラネタリウム番組とは異なりますことを予めご了承ください。

◆ 自然教室「夕方の鳥たちをみよう」 ◆◆◆ 参加募集

ねぐらに帰る前に、鳥たちはどんなことをするでしょう。

何のために花水川にやって来るのでしょうか。

夕方、水辺に来るいろいろな鳥たちの行動を観察します。

日時: 8月27日(土) 午後3時30分~5時30分(雨天中止)

講師: 探鳥グループ「こまたん」のみなさん

場所: 高麗大橋~平塚大橋付近の花水川・金目川

(機材をお持ちでない方も参加できます)

定員: 15名(応募多数時抽選) ※小学生以下は大人同伴で願います

申込: 往復はがきに氏名・住所・電話番号を書いて、8月12日

(金) までに博物館宛に応募して下さい。当日消印有効。



1 月	休館日			
2 火	◎ 平塚の民俗写真40年	講堂		
3 水	◎ 写真は語れるのか	講堂	☆	
4 木	古代生活実験室	科学教室		夏のイベント ジュニア天文教室 19時まで開館
	展示解説ボランティアの会	講堂		
	◎ 君もプラネタリアン	プラネタリウム	☆	
	◎ 体験学習「ベンハムのコマを作ろう」	情報コーナー		
5 金	◎ 写真で見る天文学の40年	講堂		☆
	聞き書きの会	特別研究室		
	◎ 平塚市博物館のプラネタリウム40年	プラネタリウム		
6 土	平塚学講座	講堂		☆
	◎ 相模川「再発見」の歴史をたどる	講堂		
7 日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室		☆
	◎ 特別展記念講演会「映像で見るちょっと前の平塚—くらしの変遷—」	講堂		
	◎ ジュニア天文教室「星座博士になろう」	講堂		
	◎ 写真でたどる平塚市の歴史—博物館ができるまで	講堂		
8 月	休館日			
9 火	◎ 星を見る会「伝統的七夕を楽しもう」	科学教室・屋上		
10 水			☆	
11 木	祝日開館日			☆
12 金	天体観察会 宿泊合宿	特別研究室・月光天文台		☆
	お囃子研究会	講堂		
13 土	◎ 体験学習「縄文人になろう」	科学教室・屋外		☆
	天体観察会 宿泊合宿	月光天文台		
14 日	天体観察会 流星分科会	科学教室	☆	
15 月	休館日			
16 火	◎ 体験学習「河原の石ころ図鑑をつくろう」	野外：柳川橋 雨天時：講堂		
17 水	裏打ちの会	科学教室	☆	
18 木	民俗探訪会	講堂		☆
	◎ 体験学習「河原の石ころ図鑑をつくろう」	講堂		
	展示解説ボランティアの会	特別研究室		
	◎ 君もプラネタリアン	プラネタリウム		
19 金	◎ 体験学習「ボールが壁をすり抜ける！？ブラックウォールを作ろう」	情報コーナー		☆
	神奈川キノコの会	科学教室		
20 土	古文書講読会	講堂		☆
	◎ プラネタリウム朗読「宮沢賢治の世界」	プラネタリウム		
	星まつりを調べる会	特別研究室		
	平塚学講座	講堂		
21 日	天体観察会 流星分科会	科学教室		☆
	お囃子研究会	講堂		
22 月	◎ 夏期特別展 展示解説	特別展示室		☆
	◎ 星空と音楽のタベ	プラネタリウム		
	◎ ジュニア天文教室「惑星博士になろう」	講堂		
	◎ ろばたばなし	相模の家		
23 火	◎ 特別展記念講演会「あの頃と今—街なみとくらし—」	講堂		☆
	◎ 体験学習「体験！宇宙飛行士選抜試験」	講堂		
24 水	◎ みんなで調べよう！2016セミの抜け殻調査	科学教室		
25 木	◎ 星を見る会「火星と土星、アンタレスの接近を見よう」	科学教室・屋上	☆	
26 金	石仏を調べる会	講堂	☆	
27 土	古文書講読会	講堂		☆
	◎ 雑貨団シアトリカル・プラネタリウム	プラネタリウム		
	地域史研究ゼミ	特別研究室		
28 日	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		☆
	◎ 夕方の鳥たちをみよう	野外：平塚大橋周辺		
29 月	相模川の生い立ちを探る会	野外：都賀 雨天時：科学教室	☆	
30 火	休館日			
31 水	休館日			

☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制

8月の休館日：1日、8日、15日、22日、29日

1 木	古代生活実験室	科学教室		
	展示解説ボランティアの会	講堂		
2 金	聞き書きの会	特別研究室		
	古文書講読会	講堂		
3 土	平塚学講座	講堂	☆	
4 日	◎ 平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆	
	◎ 夏期特別展展示解説	特別展示室		
5 月	休館日			
6 火				
7 水	博物館実習（～15日まで）	全館		
8 木	平塚石仏の会	野外 雨天時：講堂		
	裏打ちの会	科学教室		
9 金	古文書講読会	講堂		
	お囃子研究会	講堂		
10 土	天体観察会 定例会	講堂		☆
	◎ 体験学習「回って見える不思議な絵を作ろう」	情報コーナー		
11 日	◎ スターウォッチング入門講座・秋	講堂		☆
	◎ 館長の星空解説 いつもの星空	プラネタリウム		
	天体観察会 流星分科会	科学教室		
12 月	休館日			
13 火				
14 水				
15 木	展示解説ボランティアの会	特別研究室		
16 金	古文書講読会	講堂		
17 土	星まつりを調べる会	特別研究室		☆
	相模川の生い立ちを探る会	野外：青山 雨天時：科学教室		
	平塚学講座	講堂		
18 日	◎ 体験学習「回って見える不思議な絵を作ろう」	情報コーナー		☆
	◎ スターウォッチング入門講座・秋	講堂		
19 月	◎ 館長の星空解説 いつもの星空	プラネタリウム		
20 火	◎ 天体観察会 流星分科会	科学教室		
21 水	◎ 星空と音楽のタベ	プラネタリウム	☆	
22 木	◎ ろばたばなし	相模の家		
23 金				
24 土				
25 日				
26 月				
27 火				
28 水				
29 木				
30 金				

【プラネタリウム】 定員：70人 観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）

○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。

○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム一般向け番組「賢治が綴った星空」

投影日時：9月25日（日）までの土・日曜日、および8月25日（木）までの水・木曜日の

午前11時・午後2時【注：8月13日（土）・27日（土）の午前は幼児向け番組】。

☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみるおじさん」

投影日時：8月13日（土）・27日（土）の午前11時

☆星空と音楽のタベ

投影日時：8月21日（日）の午後4時

【自由参加の行事】

◎3館コラボ企画体験学習（1）「ベンハムのコマを作ろう」（2）「ボールが壁をすり抜ける！？ブラックウォールを作ろう」

日時：（1）8月4日（木）、（2）8月18日（木）午後1時10分～午後1時50分

場所：博物館2階 情報コーナー（実施時間中はいつでも参加可能）

◎ジュニア天文教室（1）「星座博士になろう」（2）「惑星博士になろう」

詳しくは3ページを参照。

◎星を見る会（1）「伝統的七夕を楽しもう」（2）「火星と土星、アンタレスの接近を見よう」

日時：（1）8月9日（火）、（2）8月24日（水）午後7時～8時30分

場所：博物館1階 科学教室・屋上

◎君もプラネタリアン

日時：8月18日（木）午前9時30分～午前10時15分 / 場所：プラネタリウム

定員：20人（小学生対象、当日午前9時より受付にて整理券を配布、先着順）

◎ろばたばなし

日時：8月21日（日）（1）午後1時20分 （2）午後3時

場所：博物館1階 相模の家

あなたと博物館 44 巻 5 号 通算 476 号 発行 平塚市博物館 2200
〒254-0041 平塚市浅間町 12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>